

持続可能な社会を目指す

# 名古屋市立大学の 地域貢献

2024

明るい未来を切り拓く





# ごあいさつ

名市大は、教育・研究と並んで大学の重要な使命である「社会貢献」を推進するため、平成26年度に「社会連携センター」を設置し、名市大が有する資源と学外のニーズのマッチングに積極的に取り組んでいます。

また、明るい未来を切り拓く指針として令和3年2月に策定した「名市大未来プラン2021」を着実に実行するために、令和4年1月に「研究科等未来プラン2021」を策定し、社会貢献に関する部門について10のプランと具体的な36の実行項目を掲げて日々邁進しており、教育研究成果を地域に還元するため、名古屋市役所と積極的に連携しています。

本パンフレットでは、名市大での社会貢献活動の一端を紹介しております。皆様に、名市大が取り組んでいる活動実績を知っていただくとともに、さらなる連携のきっかけとなれば幸いです。

今後とも、地域の知の拠点として、より一層力を入れて社会貢献に取り組み、地域社会の発展に寄与してまいります。引き続き皆様からの温かいご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

社会連携センター長 山本 明代

## 社会貢献未来プラン2021 ～地域に根差し、世界に発信するNCUの挑戦～

「名市大未来プラン2021」に基づいて策定された「研究科等未来プラン2021」の一つとしての「社会貢献未来プラン2021」は、社会貢献に関する大きな10のプランと具体的な36の実行項目を掲げ、名市大の新たな社会貢献の取り組みが動き出しています。



### 【名市大未来プラン2021】

SDGs17の目標達成に向けた取り組みの推進	学修者が自分自身を改革するための継続的な学びの環境の創出
持続可能な地域づくりへの貢献	名古屋市が抱える課題の解決への貢献

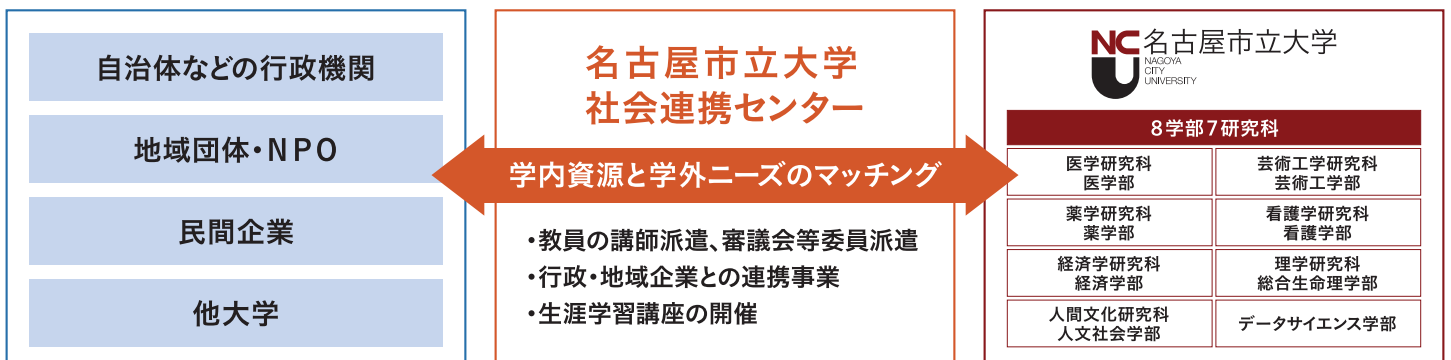
### 【社会貢献未来プラン2021】

10のプラン 36の実行項目

## 社会連携センター

大学には教育、研究成果等の資源を活用し、市民、地域社会、企業等と協働し、社会貢献を行うことが求められています。社会連携センターでは、皆様から連携事業や講師派遣などのお問い合わせがございましたら、総合窓口として、本学教員とのマッチングを行います。

「大学の力で地域の課題を解決したい」、「講座の講師をお願いしたい」などのお悩みには、私たちが相談相手になりますのでお気軽にご相談ください。



# 地域貢献度 ランキング 全国No.1

令和5年11月6日発行の『日経グローバル』にて、「大学の地域貢献度に関する全国調査2023」の結果が発表され、総合ランキングにおいて全国トップとなり、令和3年の調査に続き2連覇を果たしました。

本調査は、全国765校の国公私立大学を対象に実施され、2022年度の取組が評価されたものです。調査内容は、地域貢献のための組織や制度面の取り組みをみる「大学の組織・制度」、学生の地域への就職や住民向け講座開催などの実績をみる「学生・住民、教育制度・社会人教育」、企業、自治体との連携実績などをみる「企業・行政」、SDGsや国際化の取り組みに関する「SDGs・グローバル」の4分野から構成されています。

本学での社会貢献活動の例として、名古屋市と連携したシンポジウムや専門的な知識をわかりやすく解説する市民公開講座の開催、社会人や専門職人材に対する学びなおしの機会の提供、地域と連携した「地域医療」に強い関心を持つ人材の育成、附属病院群による医療の提供など多岐にわたる活動を行っております。

地域貢献度ランキング全国1位という結果は、日頃よりご支援いただいている地域の皆さまと一緒に達成したものです。今後もより一層のご協力の程よろしくお願いたします。



## 病院における地域医療への貢献

令和5年4月に、名古屋市立緑市民病院・名古屋市厚生院附属病院が本学医学部の附属病院となり、「みどり市民病院」・「みらい光生病院」に生まれ変わりました。これにより、名古屋市立大学病院・東部医療センター・西部医療センターとあわせて、附属病院群で約2,200床の病床数となります。5つの病院からなる附属病院群として、各病院が特長を生かしながら、高度急性期から慢性期まで幅広い医療を提供してまいります。



### ■地域医療連携の推進

市立大学病院は地域医療機関等と密接に連携した診療を行っており、医療機関からの初診予約はWEB予約もできます。また、連携病院は55施設、24時間転院受け入れ調整が可能な特別連携病院は9施設の体制です。地域医療機関に向けた桜山地域医療連携勉強会の開催や、患者さんや一般の方に向けて患者情報ライブラリーセミナー・桜山健康教室等を行っています。



### ■こころの発達診療研究センター 開設

発達障害に関する研究・臨床拠点として、こころの発達診療研究センターが設置されました。高度な医療の提供、医学的な調査研究等を行うとともに、名古屋市と連携を図りながら発達障害者への支援に関する事業を行っています。





## 行政との連携

名古屋市をはじめとする行政機関と連携し、豊かで魅力ある地域社会づくりを進めています。

### 市科学館共催「あなたにもできる救命処置」



名古屋市科学館と連携し、子どもにも分かる救急医療の講義に併せ、人形を使った救命処置(BLS)体験を実施しました。



### 名古屋市経済局職員向け研修会の開催



「リスキング講座 政策のための経済学・経営学入門」と題し、経済学研究科の教員が市経済局職員に対し研修会を開催しました。

### 瑞穂区内の高校での選挙出前トーク



人文社会学部の学生が瑞穂区選挙管理委員会と連携し、名古屋女子大学高校の2年生を対象に、選挙出前トークを実施しました。



### ヤングケアラー啓発動画の製作



ヤングケアラー啓発動画を製作し、名古屋市長と視聴会を行いました。



### 名古屋市感染症対策室での活動



名古屋市感染症対策室で性感染症予防啓発活動や、高校生を対象とした性感染症予防に関する講義等を行いました。

### なごや生物多様性シンポジウム2024



名古屋市環境局なごや生物多様性センターと共催し、多数の市民の参加のもと、生物多様性に関するシンポジウムを実施しました。



### データサイエンス学部開設記念シンポジウム



デジタル社会の人材・データサイエンスの可能性を議論するシンポジウムを開催しました。



### 多文化共生イベントへの参画



瑞穂生涯学習センター主催「みんな同じ空の下～外国の人とふれあうことで、多文化共生について学びましょう～」に本学留学生7名が参加しました。

### 名古屋市交通局 包括連携協定締結記念シンポジウム



令和5年3月に本学と名古屋市交通局との間で包括連携協定を締結し、それを記念したシンポジウム「はじめよう!はつつ生活といきいき街づくり～生涯健幸のための公共交通の活用術～」を8月に開催しました。



### 近未来子ども環境デザイン拠点主催「少子化に関する国際対話イベント」



国内外の研究者・行政機関・NPO法人を招き、少子化における名古屋市の実情、国内外の成功事例、国連の人口政策等について講演及びパネルディスカッションを行いました。





## 地域住民・団体との連携・交流

地域に根ざす公立大学として、地域の課題解決・活性化に取り組んでいます。

### 日本学術会議第13回形態科学シンポジウム



高校生を対象に生命科学の魅力を語るシンポジウムを開催しました。



### 薬学部3年生コミュニティヘルスケア



鶴舞の社会福祉協議会小針荘「ほっとすペース」で、学生達による健康測定会、薬剤師キッズ体験、どえりやあ体操教室など全4回の地域の健康増進活動を行いました。

### やっとかめ文化祭 まちなか寺子屋



名古屋の歴史文化を紹介する「やっとかめ文化祭 まちなか寺子屋」にて、経済・濱口ゼミが講座の企画・研究調査を実施し、講演会「熱田のまちづくりと利他」を開催しました。



### NCUグレイド・スキップ・チャレンジ



市立高校生に大学での学びを体験してもらう講座において、市政資料館等の協力のもと、名古屋の地域資料の調査・研究とプレゼンテーションを実施しました。



### 名古屋駅西アーカイブス



リニア新幹線開発が迫る名古屋駅西ホリエビルにて、東海道新幹線開業前の写真や新聞記事のアーカイブイベントを開催しました。



### 「ブータンの幸せのために!」展の開催



ブータンで行った伝統建築の耐震化指針の作成や減災教育をパネルや映像を通して紹介するとともに、VRを使用した減災教育体験を行いました。



### サイエンスカフェ



令和6年3月2日、名古屋市交通局と連携して、市民を対象としたサイエンスカフェ150回記念を開催しました。



### AIプログラミング教室



名古屋少年少女発明クラブと連携し、中学生を対象に人工知能のプログラミング教室を開催しました。

### SDGsセンターシンポジウム



「ともに考える教育の未来」と題してSDGsの先にある未来について考えるシンポジウムを開催しました。



### 大学史資料館シンポジウム



開学から名古屋市立大学を築き上げてきた学部・研究科にスポットを当てる企画の第一弾として、人文社会科学学部・人間文化研究科を取り上げ、人文社会学部・人間文化研究科の過去・現在・未来の軌跡についてシンポジウムを開催しました。





## 企業との連携

教員の知識を還元しています。また、教員の指導のもと、学生ならではの視点による実践的な調査・研究を行い、企業に企画提案を行っています。

### 地域課題に取り組む共同講座を開講



令和5年3月に三者協定を締結した岐阜県白川町・(株)CNCiと協働し、地域課題に取り組みました。グループワークや現地でのフィールドワークを重ね、課題解決に向けた提案と実証を行いました。



### 企業と連携した商品PR企画の実施



Sカレ2022のアウトドア商品PR企画部門で、テーマ1位となった経済・山本奈央ゼミが、田村駒(株)とキャンパイベントの企画をしました。



### 愛知銀行・中京銀行との連携イベント



愛知銀行、中京銀行との連携事業として、「アントレプレナーシップ(起業家精神)」をテーマにした学習講座を開催しました。



### 学生×企業PBL(課題解決型)プログラム



ナゴヤイノベーションズガレッジとの共催で、企業の抱える課題について、その企業の若手社員と学生がチームを組んで課題解決を目指す、PBLプログラムを行いました。



## 教員の派遣

本学では、教育研究成果の地域への還元の一環として、自治体・地域団体等が主催する講演会・研修会等の講師または審議会等の学識経験者として教員を派遣しています。

### ■審議会等への派遣

本学の教員が自治体の各種審議会等委員に就任し、政策形成に寄与しています。

名古屋市の審議会等委員就任教員数

140人

(令和5年度延べ数)

#### 主な審議会等への就任実績

- なごや子ども・子育て支援協議会
- 明るい選挙ポスター展審査会

### ■その他の教員派遣実績

自治体・地域団体等が主催する講演会・研修会等に講師を派遣し、教育研究成果を地域へ還元しています。

- 「ウェルフェア2023」にて講演・出展をしました

「ウェルフェア2023」で開催された「ウェルフェア健康大学」にて、本学の教員5名が「身近な健康」など多彩なテーマで講演しました。



- 教えて博士!なぜ?なに?ゼミナール

本学の教員が名古屋市立小・中・特別支援・高等学校からの依頼に応じて学校に向き、自らの専門分野を子ども達に分かりやすく教えています。



「ウェルフェア2023」講演の様子



## 生涯学習講座・施設開放

本学は、幅広い世代に生涯学習の機会を提供するとともに、大学施設を開放するなど、「地域に開かれた大学」として社会貢献に努めています。



### ■リカレント教育講座

本学では高等教育機関の特性を生かし、医療従事者の職場復帰促進及び最新の医療に対応できる人材育成などを目的とした社会人・専門職の方々へのリカレント(学びなおし)教育に力を入れています。

### ■看護研究のすすめ

看護研究を実施するにあたり疑問や悩みがある方を対象にアドバイスや必要な基礎知識の講習、講義とグループワークを開催しました。



### 関連講座一覧

医療・保健学びなおし講座



東海薬剤師生涯学習センター講座  
名古屋市立大学薬学部卒業教育講座



看護地域連携センター主催の  
公開講座・セミナー



### ■薬学研究科薬用植物園市民公開講座

薬用植物園で栽培している植物の特徴や利用方法について解説しました。



### ■市民公開講座

8学部及び5つの附属病院を持つ本学ならではの講座として、多彩なテーマを揃え、市民の皆様にも専門的な知識をわかりやすく解説しました。



### ■大学・病院施設 地域への提供

各種資格試験や学術講演会等の開催会場として、教室、ホール、会議室などの大学・病院施設を一時貸付しています。また、学術研究を目的とした市民の方に対する所蔵図書等の閲覧・貸出も行っています。

### ■令和5年度の実績

生涯学習講座			大学・病院施設の 貸付件数	総合情報センター(図書館)の 市民利用者数
講座数	受講者数	総時間数		
84件	5,652人	480.1時間	993件	1,171人



# イベント・公開講座

市民公開講座や学生と共に学ぶ授業公開など大学を市民の皆様に開放し、最新の研究情報等の専門知識を分かりやすく紹介し、大学の施設を自発的な教育の場として提供しています。



# 『名市大ブックス』シリーズ

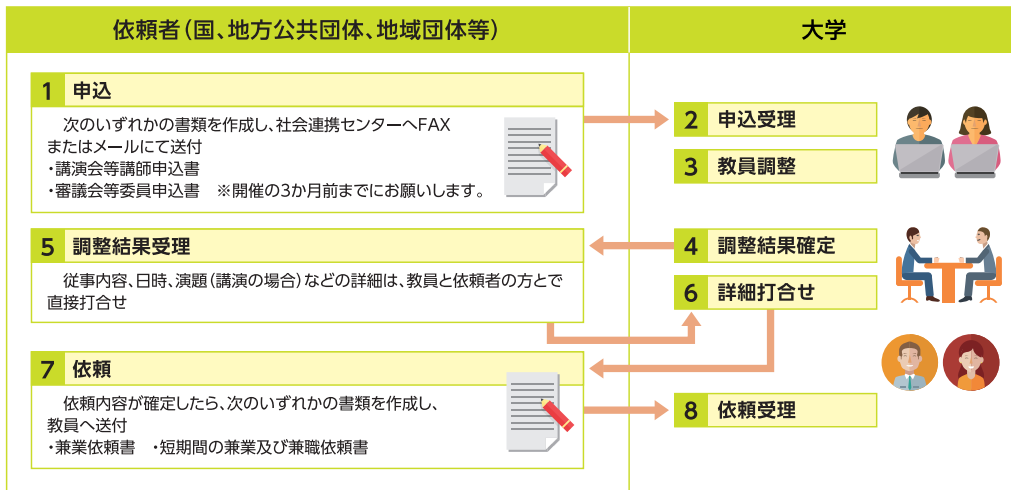


令和2年10月、名市大の新たな社会貢献活動として、自宅などで手軽に知識・教養を得られるよう書籍シリーズ『名市大ブックス』を創刊しました。医・薬・看護学部を有する総合大学の強みを生かし、本学の医師・教員らが「健康・医療」をテーマにわかりやすく解説しています。

令和6年5月現在、第1～16巻が発売され、好評を得ています。今後も新巻の発刊を予定しており、さらなる貢献を目指しています。



# 教員派遣手続きの流れ



※申込書等各書類の書式はウェブサイトからダウンロード可能です。

※調整した結果、お引き受けできない場合もございますので、何卒ご了承ください。



## 桜山(川澄)キャンパス

瑞穂区瑞穂町字川澄1

医学研究科・医学部  
看護学研究科・看護学部

地下鉄 ■ 桜通線「桜山」駅下車3番出口すぐ

市バス ■ 金山⑦番のりばより金山12「市立大学病院」下車

■ 金山⑧番のりばより金山14(桜山経由)「市立大学病院」下車

## 滝子(山の畑)キャンパス

瑞穂区瑞穂町字山の畑1

経済学研究科・経済学部  
人間文化研究科・人文社会学部  
理学研究科・総合生命理学部  
データサイエンス学部

地下鉄 ■ 桜通線「桜山」駅下車⑤番出口徒歩12分

市バス ■ 金山⑦番のりばより金山11・12・16「滝子」下車

■ 金山⑧番のりばより金山14(桜山経由)「滝子」下車

## 北千種キャンパス

千種区北千種2-1-10

芸術工学研究科・芸術工学部

市バス ■ 名古屋駅バスターミナル⑩番のりばより基幹2「萱場(かやば)」下車すぐ

■ 地下鉄栄駅 栄オアシス21③番のりばより基幹2「萱場(かやば)」下車

■ 地下鉄千種駅②番のりばより千種11「清明山」下車徒歩5分

■ 地下鉄池下駅③番のりばより幹砂田1「清明山」下車

## 田辺通キャンパス

瑞穂区田辺通3-1

薬学研究科・薬学部

地下鉄 ■ 桜通線「瑞穂区役所」駅下車1番出口から徒歩15分

■ 名城線「総合リハビリセンター」駅下車①番出口から徒歩15分

市バス ■ 金山⑦番のりばより金山16「市大薬学部」下車

■ 金山⑧番のりばより金山14「市大薬学部」下車